

取扱説明書

このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、
ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。



UHF帯用 前置増幅器

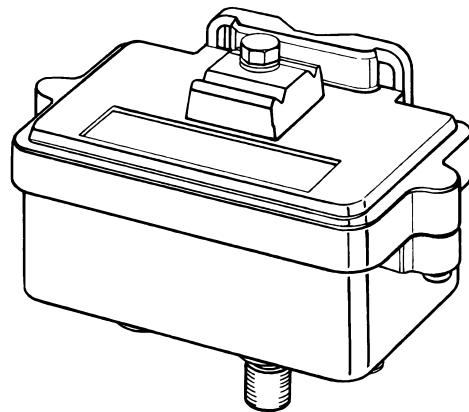
2電源対応(DC15V/AC30V) 屋外用

地上デジタル放送対応

470MHz~770MHz対応

U27L1D

(NHK形名 NH-BSTU)



製品の特長

- **弱電界地域の前置増幅器として最適**
アンテナ直下に設置することで、地デジ電波を効率よく増幅します。
- **業界トップクラスの低雑音設計**
ローノイズトランジスタを使用した低雑音設計により、雑音指数1.5dB以下を実現しました。
- **地球環境保全に寄与**
土壌汚染・大気汚染など環境に影響を与える物質や人体に悪影響を及ぼす物質を使用しない事、消費電力を削減する事、など厳しい自社基準をクリアーした製品です。
- **省エネ設計**
消費電力を19.5%低減した省エネ設計です。(2005年当社機種比較)
- **出力モニター端子付きで調整が簡単**
配線後にも、放送を中断することなく最適なレベルが確認できます。
- **安全・高信頼性設計**
±24kV(1.2/50μS)のサージ電圧に対して優れた保護性能を発揮します。また、アルミダイカスト製ハウジングと、入出力端子の心線挿入部に防水構造を採用することで、耐久性に優れています。
- **2電源対応**
システムに応じてDC15V、またはAC20~30V電源を使用できます。

安全上のご注意



△記号は注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。
図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。



○記号は禁止の行為であることを告げるものです。
図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
図の中に具体的な指示内容（左図の場合は注意して行なってください）が描かれています。



警告

この内容を見逃して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

●テレビ受信関連工事には技術と経験が必要です。お買い上げの販売店もしくは工事店にご相談ください。



●表示された電源電圧（AC20～30VまたはDC15V）以外の電圧で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。



●この製品の本体を引っ張り強さ0.3kN以上の金属線または、軟銅線で接地してください。接地しないと避雷や保護接地の効果がなくなり、火災や故障の原因となります。



●高所に設置する場合は、足場と安全を確保して行なってください。また、風の強い日や、雨、雪、雷などの天候の悪い日は、危険ですから設置工事や点検をしないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



●この製品に接続する同軸ケーブルには電流が流れることがありますので、途中には通電形機器以外は絶対に挿入しないでください。通電形機器を挿入する場合は、通電端子をよく確かめてお使いください。もし、非通電形機器を挿入しますと、回路やケーブルがショートして、火災・感電の原因となります。



●この製品内部に水が入ったり、ぬれたりしないようにご注意ください。雨天での設置工事は点検・調整で蓋を開けないでください。火災・感電の原因となります。



●この製品を設置・点検・調整した後は、水が入らないように正しく蓋を閉めてください。万一内部に水が入った場合は、まずこの製品に給電している電源を切り、水をよく拭き取ってから、電源を供給してください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



●この製品を分解したりしないでください。また、お客様による修理や改造はしないでください。感電、けがや、故障の原因となります。



●万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに製品に供給している電源を切り、煙がでなくなるのを確認して施設の管理者もしくは工事店に修理をご依頼ください。

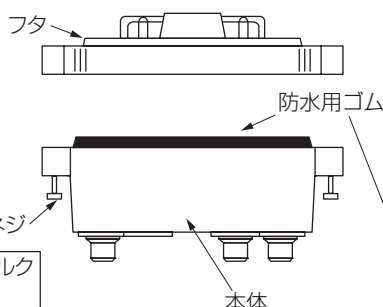
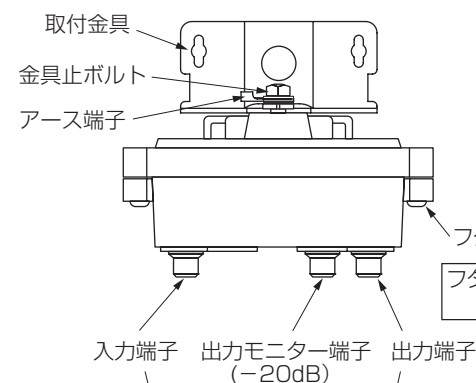


●取り付けネジ、ボルトや接栓は、締め付け力（トルク）に指定がある場合はその力（トルク）で締め付け、堅固に取り付け固定してください。落ちたり、破損したりして、感電、けがや故障の原因となります。

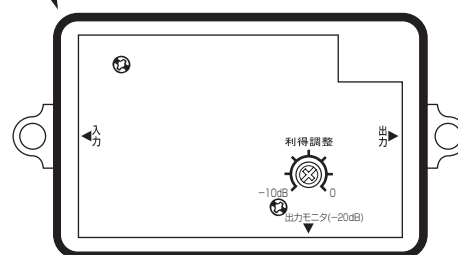


各部の名称

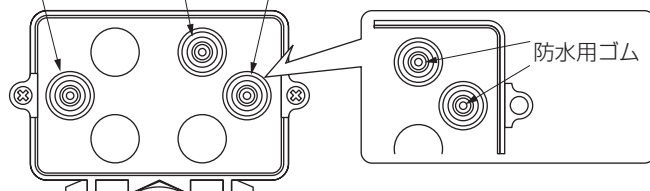
〈側面〉



〈本体内部〉



〈底面〉



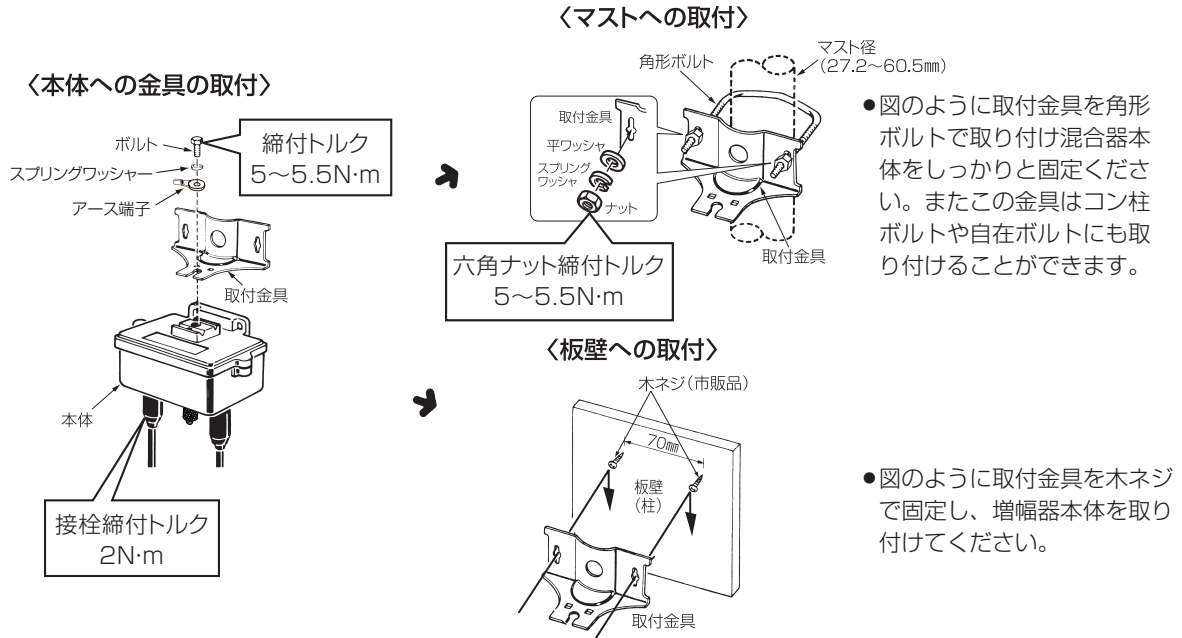
付属品 角形ボルト：1本、防水キャップ：2個、六角ナット・スプリングワッシャー・平ワッシャー：各2個

〈防水用ゴムと防水について〉

- 心線挿入部および本体の黒い防水用ゴムは絶対に取らないでください。(防水用ゴムを取りますと防水効果は薄れます。)
- 接栓を接続する際、防水用ゴムの中央に直接心線部を突き刺して接続してください。防水用ゴムが心線部に密着し、入水を防ぎます。
- 付属の防水キャップはケーブルの太さに合わせてカットし、先端を加工する前に同軸ケーブルに通しておいてください。
- 付属の防水キャップは接栓座の根元までさし込み、同軸ケーブルと防水キャップのすき間はビニルテープで防水処理を行なってください。

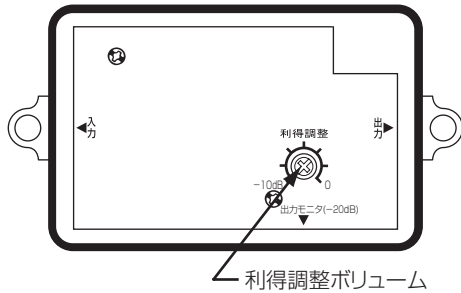
取付方法

- マストへは取り付け金具と角形ボルトで、板壁には、取付金具と市販の木ネジで取り付けてください。



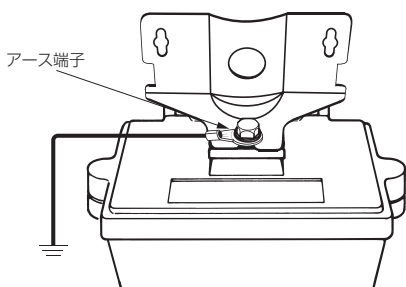
利得調整ボリュームの操作方法

※利得調整ボリュームはフタ締付ネジをゆるめて、フタをはずして調整してください。



- 定格出力レベルになるように調整します。レベルチェッカーを出力モニター端子に接続して調整する場合は、-20dB低い値に設定してください。
- 利得調整ボリュームは反時計回り方向いっぱいまで-10dBまで連続可変します。(出荷時は-10dB側です。)
- 利得調整ボリュームは調整用ドライバーで軽く回してください。強く回したり、大形のドライバーを使用すると破損するおそれがあります。

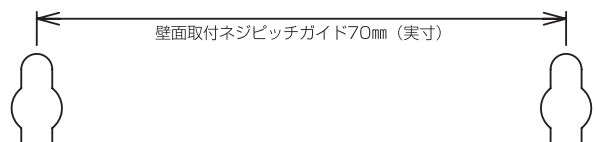
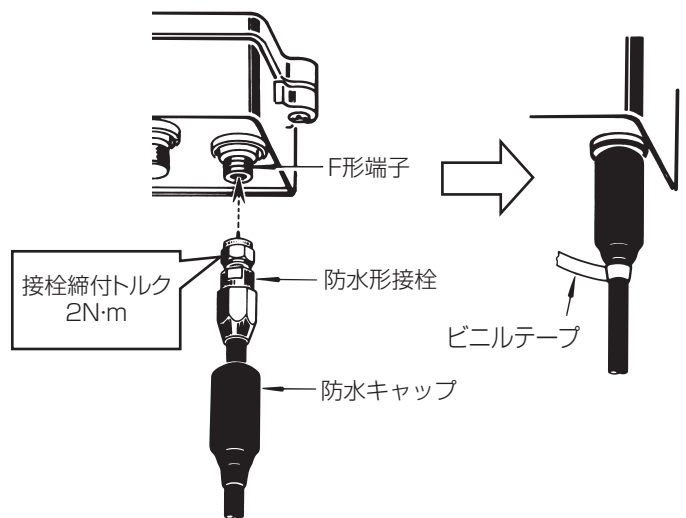
アースについて



- 図のように増幅器本体をφ1.6mmの軟銅線で接地してください。

接栓の接続および防水方法

図のように防水接栓を接続し、付属の防水キャップを根元までしっかり差し込み、図のようにビニルテープを巻いてください。

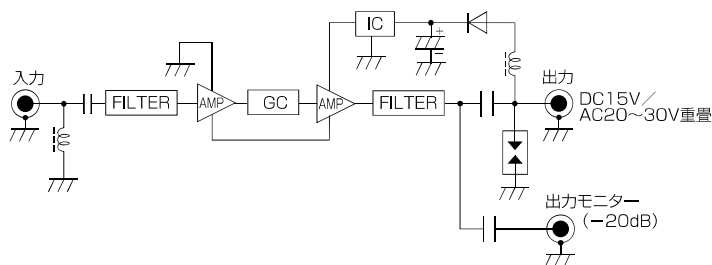
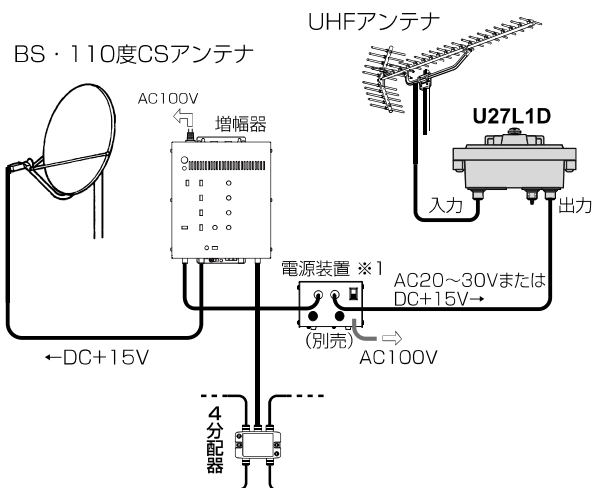


使用例

ブロックダイアグラム

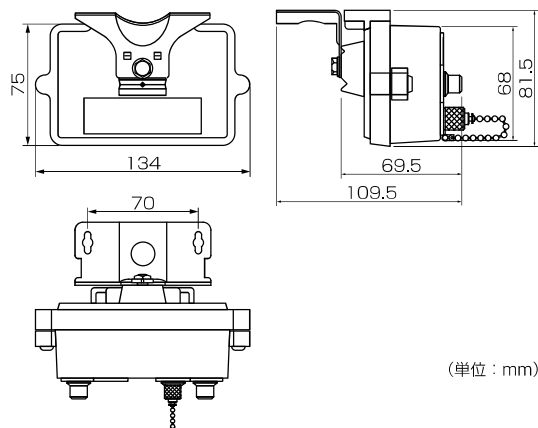
〈衛星放送〉

〈一般のテレビ放送〉



- ※1 後段の増幅器の入力端子から、この増幅器に電源を供給できる場合は、電源装置は必要ありません。
- ※2 この使用例の場合、HDDレコーダーやTVのCS/BSアンテナコンバーター用電源は「切」に設定してください。
- 共同受信システムでは、施設の規模や伝送方式の違いによって、このほかに何種類もの方法が考えられます。詳しくは販売店もしくは工事店にご相談ください。

外形寸法図



(単位：mm)

規格特性

品 名	UHF帯用前置増幅器	ハ ム 変 調 (dB)	-60以下
品 番 < N H K 形 名 >	U27L1D < NH-BSTU >	相 互 変 調 (dB)	-68以下 (定格出力時)
周 波 数 帯 域 (MHz)	470~770	混 変 調 (dB)	-46以下 (定格出力時)
標 準 利 得 (dB)	23~27	不 要 放 射 (dBμV/m)	34以下
利 得 調 整 範 囲 (dB)	0~-10以上	耐 雷 性	入・出力端子±24kV(1.2/50μs)
定 格 出 力 レ ベ ル (dBμV)	90 (アナログ7波) 80 (デジタル9波)	使 用 温 度 範 囲 (°C)	-20~+40
利 得 安 定 度 (dB)	±2以内	電 源 (V)	AC20~30(50/60Hz)/DC15
帯 域 内 周 波 数 特 性 (dB)	任意の30MHzで±1以内	消 費 電 力	3.7VA(AC30V時)/35mA(DC15V時)
入 出 力 V S W R	2.0以下	接 栓 容 量 (A)	1以下
雑 音 指 数 (dB)	1.5以下	外 形 寸 法 (mm)	69.5(H)×134(W)×81.5(D)
		質 量 (kg)	0.45

規格は改良により、変更させていただくことがありますのであらかじめご了承ください。

※この製品を処分するときは、産業廃棄物として処理してください。

詳しいお問合せは、もよりのDX製品取扱店または下記のDXアンテナ各営業所をご利用ください。

・札幌支店 TEL.(011)822-1251(代)	・宇都宮営業所 TEL.(028)659-1100(代)	・金沢支店 TEL.(076)261-9988(代)	・高松営業所 TEL.(087)868-1222(代)
・旭川出張所 TEL.(0166)37-5830(代)	・新潟営業所 TEL.(025)276-2166(代)	・富山営業所 TEL.(076)422-7878(代)	・松山営業所 TEL.(089)925-3826(代)
・東北支店 TEL.(022)243-2141(代)	・茨城営業所 TEL.(029)826-5341(代)	・大阪支店 TEL.(06)6304-5651(代)	・福岡支店 TEL.(092)541-0168(代)
・盛岡出張所 TEL.(019)636-1581(代)	・千葉支店 TEL.(043)253-1121(代)	・堺営業所 TEL.(072)278-5311(代)	・北九州営業所 TEL.(093)922-6556(代)
・郡山出張所 TEL.(024)921-7131(代)	・静岡営業所 TEL.(054)281-0141(代)	・京都営業所 TEL.(075)382-6141(代)	・長崎出張所 TEL.(095)842-0780(代)
・東京支店 TEL.(03)3526-5402(代)	・浜松営業所 TEL.(053)461-6885(代)	・神戸支店 TEL.(078)579-8550(代)	・大分営業所 TEL.(097)504-7799(代)
・東京東出張所 TEL.(03)5654-9881(代)	・中部支店 TEL.(052)919-6531(代)	・姫路出張所 TEL.(079)283-5920(代)	・熊本営業所 TEL.(096)325-0711(代)
・多摩営業所 TEL.(042)572-4911(代)	・松本営業所 TEL.(0263)27-7801(代)	・広島支店 TEL.(082)237-5331(代)	・南九州営業所 TEL.(099)267-8211(代)
・横浜支店 TEL.(045)651-2557(代)	・豊橋営業所 TEL.(0532)57-2133(代)	・岡山営業所 TEL.(086)245-2948(代)	・沖縄営業所 TEL.(098)874-6202(代)
・北関東支店 TEL.(048)652-3311(代)	・三重出張所 TEL.(059)226-1643(代)	・山陰出張所 TEL.(0853)24-2343(代)	

(2010年5月現在)

DXアンテナ株式会社

本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号 TEL.(078)682-0001(代) 東京支社/〒101-0023 東京都千代田区神田松永町19番地 秋葉原ビルディング8F TEL.(03)3526-6327(代)
 カスタマーセンター TEL.(078)682-0455 受付時間 9:30~12:00/13:00~17:00(土曜・日曜・祝日および夏季・年末年始休暇は除く)
 ホームページアドレス <http://www.dxantenna.co.jp/>